

第18回医療的ケア研修セミナーのお知らせ

日本小児神経学会は、社会活動・広報委員会の担当で「医療的ケア講師研修セミナー」を2004年から毎年開催し、その内容をもとに「医療的ケア研修テキスト」を発行してきました。本会は、2009年度より「医療的ケア研修セミナー」と改称され、より多くの方を対象としたセミナーとなっております。第18回は、新型コロナウイルス感染状況に鑑み、Web開催といたします。

期 日 2020年11月15日(日) 9:30~17:30

対 象 重症神経疾患児・重症心身障害児(者)等の、医療・療育・教育・通園通所・訪問看護などに携わる、医師・看護師・保健師・理学・作業療法士・言語聴覚士・教員・保育士など

目 的 家庭・学校・通園通所施設などにおいて、在宅地域生活支援のために「医療的ケア」が拡がりを持ちながら適切に行われるよう、専門職が知っておくべき方法・技術、リスクおよび制度論などの諸問題について研修し、支援者が知識を共有できることを目的とする。

定 員 170名(申し込み先着順)

参加費 医師7,000円、非医師3,000円、医療系学生2,000円(当日お支払い)

主 催 一般社団法人日本小児神経学会

共催予定 日本重症心身障害学会、一般社団法人日本小児看護学会

後援予定 神奈川県医師会、公益社団法人川崎市医師会、神奈川県小児科医会、川崎市小児科医会
(順不同)

申込受付 Web開催用申込フォーム準備中

問合せ先 一般社団法人日本小児神経学会事務局(東京都新宿区余丁町8-16 ネオメディアトピア4F)
E-mail: seminar@childneuro.jp; Fax: 03-3351-4067
第18回医療的ケア研修セミナー会長 宮本雄策(川崎市立多摩病院小児科)

専門医研修単位 小児神経専門医研修単位 申請中

プログラム

9:30~9:35 開会のあいさつ

宮本雄策(川崎市立多摩病院・聖マリアンナ医科大学小児科)

9:35~10:35 全国の学校での医療的ケア実施状況と課題

三浦清邦(愛知県医療療育総合センター中央病院)

10:35~11:10 教育としての医療的ケアの歩み

江川文誠(重症児・者福祉医療施設ソレイユ川崎)

11:10~12:10 学校での医療的ケア・卒業後の医療的ケアの実際と取り組み~ケアは名前では無い!~
安西美和子(NPO法人あいけあ)

13:30~14:30 重症心身障害児に対する外科的治療とフォローアップ

- 古田繁行 (聖マリアンナ医科大学小児外科)
- 14 : 30～15 : 30 小児在宅呼吸管理の実際とピットフォール
鈴木康之 (国立成育医療研究センター手術・集中治療部)
- 15 : 45～16 : 30 神奈川県における小児在宅医療講習会について
星野陸夫 (神奈川県立こども医療センター地域連携家族支援局)
- 16 : 30～16 : 45 小児神経疾患患児の移行期医療について
宮本雄策 (川崎市立多摩病院・聖マリアンナ医科大学小児科)
- 16 ; 45～17 : 15 小児神経学会の取り組みと今後の方向性
米山 明 (心身障害児総合医療療育センター小児科)
- 17 : 15～17 : 30 総合討論 (司会 宮本雄策)

※演題名は変更になる場合があります